

# ロタウイルスワクチン(ロタテック®内用液)の接種を希望される方へ

## <保護者の方へ>

ロタウイルスワクチンの予防接種を実施するにあたって、受けられる方の健康状態をよく把握する必要があります。そのため、以下のロタウイルスワクチンに関する情報を必ずお読みください。また予防票にはできるだけ詳しくご記入ください。

### ○ロタウイルスワクチン ロタテック®内用液の概要

- 1.ロタウイルスは、5歳以下の乳幼児にみられる胃腸炎の原因のひとつです。その感染力は強く、一般的な手洗いなどでは予防が難しいと言われています。ロタウイルスによる胃腸炎が重症化すると、本人、家族の方への負担が高まるばかりでなく入院することもあり、また、まれにけいれんや脳炎を引き起こすことがあります。
- 2.ロタテック®内用液は、生後6週から32週のお子さんに3回接種するワクチンです。(初回接種は生後14週6日までに行うことが推奨されています。)
- 3.このワクチンの接種によって、下痢・嘔吐・発熱を伴うロタウイルス胃腸炎を予防することが期待されます。

### ○ロタテック®内用液の効果について

ロタテック®内用液は、ロタウイルス胃腸炎を予防するとともに、ロタウイルス胃腸炎に伴う医療機関の利用を抑制する効果が確認されています。

### ○ロタテック®内用液の副反応について

国内で行われた臨床試験では、主に下痢(5.5%)、嘔吐(4.2%)、胃腸炎(3.4%)、発熱(1.3%)などの副反応がみられました(接種後14日間での報告)。心配なことがあれば、医療機関にご相談ください。

### ○次の方は接種を受けないでください。

- 1.明らかに発熱のある方(通常は37.5℃を超える場合)
- 2.重い急性疾患にかかっていることが明らかな方
- 3.ロタテック®内用液の成分(詳しくは医師にお尋ねください)によって、過敏症(通常接種後30分以内に出現する呼吸困難や全身性のじんましんなどを伴う重いアレルギー反応を含む)を起こしたことがある方
- 4.腸重積症を起こしたことがある方
- 5.腸重積症の発症を高める可能性のある先天性の消化管障害があり、治療していない方
- 6.重症複合型免疫不全(SCID)を有する方
- 7.その他、かかりつけの医師に予防接種を受けないほうがよいと言われた方

### ○次の方は接種前に医師にご相談ください。

- 1.心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害などの基礎疾患のある方
- 2.過去に予防接種で接種後2日以内に発熱のみられた方、また全身性発疹などのアレルギーを疑う症状のみられた方
- 3.過去にけいれんを起こしたことがある方
- 4.免疫機能に異常のある疾患のある方、またそのおそれがある方、免疫抑制をきたす治療を受けている方、近親者に先天性免疫不全症患者がいる方
- 5.胃腸障害(活動性胃腸疾患、慢性下痢)がある方